

第2巻/第3号

2019年7月9日

一般社団法人
「東日本大震災子ども・若者支援センター」

学童保育スタッフを対象とした連続 講座のご案内

研修内容

第1週

前半：学童保育職員が
出会っている課題の共有

後半：同僚を実感する
大人同士の安全な対話

第2週

前半：学童保育における
子どもの問題行動の共有

後半：トラウマ治療1
「気功の呼吸法と五感の
換気から対話へ」

第3週

前半：学童保育における
場の構成とその具体的工
夫の探求

後半：トラウマ治療2
「二者の協力によるノイ
ローゼとは違う内的対話
の実現」

第4週

前半：学童期の子どもの
発達段階と親（保護者・
職員）の養育課題

後半：問題解決の見通し
の獲得へ

第5週

やれたこと、今後の我々
の課題の整理と共有

学童保育における子ども育て～「子どもは宝」の視点から

目的：学童保育を運営し、働く者と発達心理学・心理療法学者が、保護者との協力を意識しながら、大人同士の安全で創造的な対話を積み重ねる。それを通じて、学童期を生きる子どもたちと保護者に「今、ここで。どこに向かって。具体的に何に取り組むのか？」を伝え、共に育つ環境を提供できる私たちになること。

講師：西川昌弘先生（専門 心理療法、前 国際基督教大学准教授、
現 社会福祉法人「窓」業務執行理事他）

日程：

10/27、11/17、12/8、1/12、2/16（日曜 13時から16時）

会場：

仙台レインボーハウス（10/27、12/8、1/12）

〒980-0022 宮城県仙台市 青葉区五橋2丁目1-15

東北学院大学サテライトステーション（11/17、2/16）

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-2-13 仙建ビル1階

*上記の会場は、いずれも駐車場がございません。

定員：概ね10名（施設長、主任もぜひご参加下さい。）

申込先：adachi@mgu.ac.jp までメールでお申し込み下さい。

*代表理事 足立智昭（宮城学院女子大学）が受け付けます。

参加費：10,000円（5回分の参加費；全回参加が原則です）を
10月1日迄に下記口座までお振込みください。

振込先

七十七銀行（銀行コード：0125）荒町支店（支店コード：253）

普通 5011199 一般社団法人東日本大震災子ども・若者支援センター

*金融機関が発行する振込証明書をもって領収証に代えさせていただきます。

*前年度参加者へ：個別参加可能です。1回の参加費1,500円を現金で、当日柴田にお支払い下さい。全回参加の方は、7,500円を10月1日迄の振込みにご協力ください（20名までです）。